

令和元年度徳島県支部総会の開催について

今年も麻布大学同窓会徳島県支部（河田章会長）総会及び同窓会を7月21日（日）にホテルグランドパレス徳島で開催いたしました。

総会では、新理事の会長、副会長、常務理事の三役が交代しはじめての総会でした。無事総会を終えられて安堵しております。また、徳島の一大イベントである阿波踊りへの「麻布大学同窓会連」として引き続いての参加について全会一致で協力していくことが改めて確認されました。

今年度は、同窓会本部から麻布大学基礎教育学研究室・生物学 佐原弘益先生にお越しいただき、麻布大学の状況等について御講演を頂きました。卒業から数十年経過する同窓生からは大学の変化と先生の話術に大変盛り上がる事ができました。

引き続き開催いたしました懇親会の席におきましては、酒を酌み交わしながら、同窓生一同、現況と思い出話に花を咲かせることが出来ました。

徳島県支部では、高齢化が進み、在学生も少ない中で、支部運営も非常に厳しい状況に置かれるようになってきました。しかし、他学部等の同窓生の加入促進にも知恵を絞りながら地方から大きな声をあげ続けています。

それはそれとして、今年も麻布大学とともに歴史を刻み続けている「阿波踊り」に麻布大学同窓会として参加することができました。今年は台風の影響もあった阿波踊りですが、来年度は県外の方でも御興味のある方は、ぜひご参加を検討してみてください。

最後に、例年、徳島県支部の活動に際し、様々な御支援・御協力を頂いている麻布大学同窓会本部の皆様方に厚く感謝を申し上げます。

徳島県支部事務局 三谷 聡

